

15-14 カムイユカラ「イウオロ コロ カムイ
(ペットウーペットウ)」解説

語り手：鍋澤ねぷき
聞き手・解説：萱野茂

萱野：えー、今のはこれ kamuyyukar [神謡] だな。

鍋澤：うん、kamuyyukar。

萱野：えーと、シカやさ……シカとか魚とかがいないときに天の神様の神様の袋からシカの骨を散らかしたり、魚の骨を散らかしたら、それが生きて走り、生きて泳ぎ、それによってアイヌたちが生活をする事ができた。

それからアイヌのところからたくさんの、んーイナウとかお酒とかがきて私たちは神様として祀られるようになったと、そういうことなんです。

鍋澤：うん、そうだ。

萱野：kamuyyukar [神謡]。

鍋澤：kamuyyukar [神謡]。